

府中市議会

初

## 高校生模擬議会

「府中市の未来に提言します!!」



1月24日、府中市議会の初の試みとして、広島県立府中東高等学校の生徒による模擬議会を市議会議場で開催いたしました。

当日は、3年生約100名の生徒が参加し、そのうち6名の生徒が質問者として登壇しました。小野市長と荻野教育長にも答弁者として出席していただき、質問に立った生徒は、緊張感はあったものの堂々とした質疑を行いました。

議会としては今後も、若い世代が市政や議会に関心を持つ議会活動を行ってまいります。

3月議会

## 令和6年度府中市一般会計予算を可決!

3月定例会は、2月26日から3月18日まで22日間開き、議案43件、報告2件を審議、議決しました。

### 主な議案

- ・ **令和6年度府中市一般会計予算について**  
 予算の総額は、歳入歳出それぞれ260億1千万円と定める。 原案可決
- ・ **地方独立行政法人府中市病院機構第4期中期計画を認可することについて**  
 市が府中市病院機構に対し指示した第4期中期計画目標を達成するため、病院機構が作成した計画（期間：令和6年度から令和9年度まで）を認可する。 原案可決
- ・ **府中市子供の学び応援基金条例の制定について**  
 子供たちの「挑戦してみたい」を応援するために基金を設置し、子供たちがわくわくする挑戦を教育活動に組み入れるなどの夢のある学びの実現に取り組む。 原案可決
- ・ **備後圏都市計画桜が丘地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の全部改正について**  
 三郎丸・河南地区の用途地域を産業立地の促進に向けて、準工業地域に変更する。用途規制は緩和されるが、地区計画により建築制限を設け、良好な住環境を確保する。 原案可決
- ・ **令和5年度府中市一般会計補正予算（第9号）について**  
 歳入歳出それぞれ5億8,666万5千円の減額し、総額245億5,188万7千円とする。 原案可決

2月  
臨時議会

### 主な議案

- ・ **令和5年度府中市一般会計補正予算（第8号）について**  
 低所得者の子育て世帯に対する物価高騰重点支援金を給付する。 原案可決
- ・ **i-coreFUCHU活用事業（第2期整備）における改修工事請負契約の締結について**  
 カフェエリア、ラウンジスペース等整備する。工事請負額は1億5,246万円。 原案可決

# 一般質問

## Q & A

2月29日、3月1日 14人の議員が  
市政を問う！

※所属会派は、令和6年4月1日現在。



公明党  
加島 ひろのぶ  
盛土規制法



**Q** 盛土規制法の施行により、無許可や、建設残土などの不法投棄に対して、厳しい罰則が法令で定められた。違法投棄を監視する体制など今後どのように行うのか伺う。

**A** 国の示すガイドラインに基づき対応し、広島県や広島県警と連携するという体制をとっていくことになる。また、市民の皆様からの情報や連絡、そして相談があれば現地を確認して県に連絡し、市とともに連携して対応していく。



公明党  
大本 千香子  
子育て支援パッケージ



**Q** 新年度から0歳〜2歳までの保育料無償化が始まる。これにより、全年齢を通し、保育料はかからないこととなる。先進的な支援であるが、子育て世代への周知が進んでいない。「子育てを全力で応援する」インパクトある広報と全庁的な取り組みをするべきではないか。

**A** 年代順にまとめた子育て支援パッケージを、広報に掲載したが、さらに魅力ある発信を続けたい。また職員の意識変革を促し、子育て支援に全庁的に取り組めるようにしたい。



市民クラブ  
芝内 則明  
府中市平成30年7月豪雨  
災害記録誌の活用



**Q** 令和4年3月につくられた「府中市平成30年7月豪雨災害記録誌」は、どのような活用がされているのか。

**A** 現在、学校・図書館・公民館等に配布する準備をしている。また、マイ・タイムラインの研修で府中市平成30年

7月豪雨災害記録誌に書かれている内容について、かいつまんで紹介等をしている。改めて記録誌活用という切り口で、皆さんの理解が進展するようであれば、そういった切り口での研修も必要かと考えている。



市民クラブ  
土井 基司  
転入促進のための  
住宅政策



**Q** 府中市の人口動態の特徴は、就職年齢時の転入超過と通勤移動人口の流入超過である。流入超過なのに、通勤や住宅事情を理由に転出が超過している。人口増のためには、雇用創出より住宅政策が重要だ。空家や中古住宅の活用策について伺う。

**A** 雇用創出が人口増につながっていない現状は認識している。空家バンク登録物件のリフォームや耐震・省エネ改修などへの補助制度がある。



創生会  
福田 勉  
公共施設と今後の  
府中市



**Q** 公共施設更新時期も踏まえて、持続可能な府中市であるための今後の考えを伺う。

**A** 公共施設の観点からは、府中市の魅力力を高める施設を整備することによる賑わいの創出に注力する。恋しきや翁座の改修、上下人工芝グラウンド、市民プールの整備、イコール府中の整備など、賑わいの創出による府中市の魅力の向上を図る。その結果、人口減対策にも効果を上げていくと考えている。



創生会  
真田 光夫  
図書館とまちづくり



**Q** 図書館の蔵書・来館者数、電子図書館や移動図書館の利用状況とコミュニケーションの場の活用について伺う。

**A** 図書館の蔵書は、約20万冊で、来館者数は4万5千人。電子図書館のコンテンツは約7千冊で登録者数は約5千5百人。移動図書館は約8百冊を車に乗せて定期的に巡回し、宅配サービスもおこなっている。多様なイベントや活動交流もできる場所として魅力をもっと伝えるためSNSなど活用して情報発信を行いたい。



COMMONS  
安友 正章  
危険な通学路  
県道別迫・上下線



**Q** 矢野・国留地区の未整備区間については、令和8年度からの広島県新規道路整備計画に事業個所の登録をする必要があるのではないかと。

**A** この通学路については、地域町内会や保護者からの要望が出されている。用地買収も完了しているので優先順位が高いと位置づけている。次期道路整備計画に向けて県と協議調整を進め、通学する生徒の安全確保など、早期完成に向けて広島県へ要望をしていきたい。



創生会  
三藤 毅  
府中市の魅力づくり



**Q** どのような方法で市のブランド化を図ろうと考えているのか。

**A** 地域のブランド化を図るために、以下の四つのポイントが重要と考えられる。まず、地域の特徴や魅力を活かし、アイデンティティを明確にすること。次に、地域の共同体を形成し、誇りや結束を高めること。また、効果的なマーケティング戦略を策定すること。さらに、地域の住民や関係者の意識を高めること。これらの方法を組み合わせながらブランド化を進める考えである。

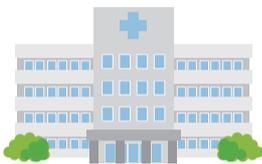


### 府中市病院機構の安定経営



**Q** 病院機構が行う経営改善の取り組みに対し、府中市はどのようにチェックしていくのか伺う。

**A** これまでの評価機能に加えて、令和6年度から各病院の経営状況や実績評価、改善検討を行う、新たな協議検討体制の構築を考えている。あわせて、四半期ごとに市議会に報告することで、各病院がそれぞれの地域で担っている役割や経営状況等に関する理解の促進を図っていきたいと考えている。



### 府中版婚活アプリの導入



**Q** 県立府中東高校との模擬議会で少子化対策として生徒から婚活支援アプリを導入し、結婚の促進を図る提案があった。中国新聞に「婚活、自治体を取り組みを支援。国も補助金を拡充」と掲載されていた。市としての所感を伺う。

**A** 高校生からの人口減対策の提案に感謝できる。婚活アプリは確かに効果もあり、期待できる。今回70周年の職員提案で婚活を支援する提案も出ている。県や自治体がどのように関わるかしっかりと検討していく必要がある。



### 府中市における地震の想定



**Q** 府中市ではどういった地震が予想され、どの程度の震度を想定されているのか伺う。

**A** 地震は、日本中どこでも起こり得る可能性がある。平成25年の広島県地震被害調査報告書によれば、南海トラフ巨大地震では、府中市の南東部で最大震度6弱、市の大部分は震度5強ないし5弱と想定。活断層では、長者原・芳井断層による地震が、最大震度6強の揺れを市の南部を中心に想定している。



### 協和元気タクシーの運行範囲



**Q** 人口減少が進む中で、協和元気タクシーの会員も減少している。タクシーの効率的な運用を図るため、運行エリアを久佐地区まで拡大してはどうか。

**A** 府中市地域公共交通計画でも福塩線と路線バスの並走する区間においては、運行空白時間を埋めるようなダイヤ調整など、地域の移動の選択肢を増やす事業を展開する方針を示している。元気タクシーから要望があれば、府中市地域公共交通活性化協議会へはかりたい。



### 難聴高齢者への補聴器助成



**Q** 高齢の難聴者が認知症になりやすいとの見解がWHOからも出されている。これを受けて国も動き出し、自治体によっては補聴器の購入時に助成金を出すところもある。となりの福山市も4月から実施予定。府中市はどうか。

**A** たしかに国やWHOもこうした方針を出している。改めて検討させていただきたい。国県にも要望していききたいと思う。難聴の方に限らずサポートしていききたい。



### 駅周辺エリアの取り組み



**Q** JR府中駅から南エリア側への通路について、整備する協議の必要性を感じている。市の見解を伺う。

**A** 駅南エリア周辺施設整備は、第2期オープンするイコーレ府中と市民プールとあわせ賑わいにつながるように検討を重ねている。府中駅の整備はJR西日本との調整も必要となる一方で、駅南エリアにおける取り組みの波及効果と駅北エリアの公共施設などのあり方も見定めながら、できる部分から着実に取り組んでいきたい。



## 総括質疑 Q&A

創生会 三藤 毅

市民クラブ 水田 豊

**Q** 敬老会事業を見直しはどうか。

**A** 市では75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催し、長寿を祝う取り組みを行ってきたが、参加者の減少や負担増などの課題が生じている。令和7年には後期高齢者の増加が見込まれる中、敬老会のあり方を見直す必要性を感じている。今後、地区社協連絡会、社会福祉協議会及び市との三者協議並びに地域の皆様との意見交換を通じて、来年度からの敬老会のあり方について結論を導きたい。

**Q** 病院に対する繰出金が4億円から4億7千万円に増えている。その理由を伺う。

**A** 地方独立行政法人設立時には明確な繰り出し基準がなく、見込額として3億円が示されていた。その後、明確な繰出基準が必要等の認識に立ち、現在の第3期の期間中の繰出基準を作成し、必要な支援を行った。第4期は新興感染症対策などの見直しを加えて、毎年度およそ4億7千万円というふう試算している。

創生会 本谷 宏行

市民クラブ 土井 基司

**Q** 歳出超過により財政調整基金残高が減少している見解と改善策を伺う。

**A** 選ばれるまちとなるための積極的な予算編成の財源として財政調整基金を有効に活用してきた。持続可能な財政運営のためにも、歳出超過という状況の予算フレームの構造を変えなければならぬと考えている。継続的な事業見直しに加えて、歳入確保の強化に向けた部署を新設し、新たな財源を確保し、財政調整基金残高の回復に努めていきたい。

**Q** 中期財政見直しでは、財政調整基金が1桁億円に落ち込む危機的状況だ。公共施設の計画的な管理・更新に向けての具体的な計画の進捗状況を伺う。

**A** 公共施設の総量削減を目指し、老朽化の状況などを把握して、今後の修繕計画、施設維持の考え方を調整し、今年度末までに計画を完成させる。有識者の助言も得ながら、防災・災害対応機能の強化、市民活動の拠点機能の充実の観点と集約複合化の視点を取り入れてまとめていく。

**Q** 農林水産業費の予算額が、昨年度より、微減している。新規就農者の確保とあわせて鳥獣対策が必要であるが、どのように取り組むのか伺う。

**A** 鳥獣対策への予算が年々減っているわけではなく、その時に必要なものの購入や、支援に対して、予算は着実につけている。今はソーラー化の支援事業を行っているので、十分活用していただきたい。



**Q** 年度単位で経費削減目標を立てる新たなダイエツトプランが必要となるのではないか伺う。

**A** 歳出のカットを大きく進めるダイエツトプランは、市民サービスの低下や職員の意欲の低下といったリスクも伴う。令和6年度においては、歳出抑制という観点から、歳入の確保のための新たな組織を立ち上げる。行政組織と組織文化の変革によりコストの削減効果を出していきたい。ダイエツトプランの内容も含む取り組みを進めていきたい。

**Q** 公債費と将来への負担について懸念している。大型事業投資に対する今後の考え方を市長に伺う。

**A** 令和6年度は市民プールの建設、ゴミ処理中継施設工事、ジーベックホールの耐震化工事、イコーレ府中の第2期整備工事など積極投資をしており、多額の財源は地方債で調達している。賑わいの創出や市民サービスのため将来への必要な投資と考えている。今後は、政策的投資であっても財政上の投資に耐えられるか見極め判断していく。

**Q** 府中市の財産である白壁の町並みの重伝建登録に向けた取り組みはどうか。また矢野温泉の資源活用についてはどう考えているのか。

**A** 重伝建については今後の取り組みを検討する上で、地元団体などへの意見聴取が重要な要素になると考えられる。日程調整を進めていきたい。矢野温泉は施設や源泉は民間のものであることから、これまでも何度となく経営者の方と意見交換してきていた。引き続き足がかりを探していきたい。



## 委員会審査

### 総務文教委員会

●「議案第23号府中市子供の学び応援基金条例の制定について」。

**Q** 基金を設立する理由と、どのようなことを期待しているのか。

**A** ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにより、市内外の企業や全国から資金の支援をいただき、子供達が提案するプロジェクトの実施に活用するため基金を設立する。「府中市が子供の挑戦を応援するまち」という宣言でもある。

### 厚生委員会

●「議案第18号地方独立行政法人府中市病院機構第4期中期計画を認可することについて」。

**Q** それぞれの病院の機能・役割の再検討を行う判断基準やタイミングについて伺う。

**A** その判断基準や再検討のタイミングは、国の公立病院経営強化ガイドラインにおいて、病床利用率が特に低水準な公立病院といったものが一つの目安になる。一方でガイドラインでは、公立病院をめぐる環境は、立地条件や医療機能などにより様々であり、経営強化の手段は一律ではないので、地域と病院が置かれた実情を踏まえつつ、主

体的な取り組みを実施することを求めている。病院機構と市が各病院の状況や経営改善の進捗状況を体系的にチェックし、患者の動向などを含めた現状の把握と検討を行うっていく。

※この議案については、次のとおり附帯決議案が提出され可決しました。

### 附帯決議

議案第18号（地方独立行政法人府中市病院機構第4期中期計画を認可するもの）

限りある財源を有効に使い、地域医療を守る病院として、健全で安定的な運営を行うっていくためにも、次の改善に努力していただきたい。

- ① 機器・設備など、投資については病院機構と協議をし、過剰な投資とならないよう計画的に行うこと。
- ② 第4期中期目標期間の繰出基準以上の追加負担は市としては、行わないこと。ただし、災害や新興感染症など著しく病院経営に影響する事象が発生した場合は、円滑な運営が出来るよう両者で協議し、対処すること。

### 建設産業委員会

●「議案第31号 備後圏都市計画桜が丘地区地区計画の区域内における建築物の制

限に関する条例の全部改正について」。

**Q** この条例に三郎丸・河南地区を追加されたのは、何か予定されていることがあるのか。

**A** 地区計画の策定については、三郎丸・河南地区においては、現在の第一種住居

地域及び準住居地域を準工業地域に用途地域を変更することが目的で、既存の住環境を保全するために、その用途変更に合わせて、地区計画の指定をする。尾道北インターに近い地の利を生かして、産業振興も含めた土地利用の活性化を目指したい。

## 予算特別委員会審査

議案第4号 令和6年度府中市一般会計予算について

### 総務文教分科会

●「市民協働のまちづくり事業」について

**Q** これまでの補助金と違うのか。

**A** これまで支援制度のなかつた地域所有の地域交流拠点の改修等に必要な費用を補助していくほか、地域の課題解決や、まちの活性化につながるチャレンジングな活動などに必要な費用を一団体が当たり50万円を上限として補助するものである。民間の助成制度などを活用することともあわせて支援していきたい。

### 厚生分科会

●「保育料無償化」について

**Q** 無償化による各園の事務手続の変更があるか、市外の保育所利用の場合はどのような対応になるのか。

**A** 事務手続に変更はない。ただし、認可外保育所は、市が保育料の設定を行っ

ていないので、無償化する保育料の限度額までを保護者に償還払いの手続でお願いをする。また、市外の認可及び認可外保育所に通園されている場合も府中市に住民票があれば対象とする。

### 建設産業分科会

●「資料1 力強い産業の実現」について

**Q** 企業立地支援について、誘致したい業種等、具体的なプランがあるのか。

**A** 民有地や遊休地の活用が促進されるような条件整備を行う形での推進としていくため、具体的なものを申し上げることはできないが、企業立地促進条例に定める業種は、現在、製造業、情報通信業、学術・開発研究機関。今回、物流施設に関する業種を加え、都市計画における用途地域の変更等、条件を整えておくことで、民間のそういった動きを促進したいと考えている。

議案第4号

令和6年度府中市一般会計予算について

反対討論

無所属 岡田 隆行

子育て支援や防犯灯の補助事業などへの予算は評価できる。しかし、今府中市の財政状況は厳しい。「食の魅力化推進事業」に対して予算の組み替え動議を出したように、やはり一般の市民目線に立つ予算が大切と考える。「恋しき料亭再生」など、先の見えない事業に掛ける予算を含んだ一般会計予算には反対である。

賛成討論

市民クラブ 土井 基司

本予算には、防犯灯電灯料補助事業、低年齢児の保育料無償化など、かねてからの課題が含まれることから賛成する。ただし、恋しきを高級料亭として市が運営することについては、活用検討委員会が「料亭旅館」の復活を答申したにもかかわらず、分散型ホテルを事実上断念したことから答申の趣旨に反しており、翻意を望む。



創生会 三藤 毅

「恋しき」も「翁座」もなんとか残った府中市が誇る文化的価値を有する建物である。その価値は、「恋しき」は高級割烹旅館として、「翁座」はプロの歌舞伎役者による公演があつて、はじめて本来の目的使用となり、その輝きを取り戻すことができる。今までの経過を考えれば、両建物を存続させる最後のチャンスと考え、賛成する。

議案第23号

府中市子供の学び応援基金条例の制定について

反対討論

市民クラブ 土井 基司

基金造成という事務的条例にもかかわらず、理念的説明が多く、趣旨は一定程度理解できるものの、事業について具体的説明はなかった。県教委のような問題が発生する恐れもあり、行政をチェックするのが議会の仕事なので、白紙委任状態で賛成はできない。委員会では継続審議を提起したが否決されたので、本会議では反対する。

無所属 岡田 隆行

この基金設置自体、子供たちや教職員の願いから出たものではない。行政による押し付けになる恐れがある。この「基金」を導入することで、今以上に学校は忙しくなることも予想される。この「応援基金」は全体的に制度設計も不明確。子供の学び応援と言うなら、学校にもっとゆとりをつくる施策を講じるべきである。

賛成討論

創生会 福田 勉

基金設置の目的は公費負担の転嫁をする主旨のものではなく、子供たちの「挑戦してみたい」を応援するために設置し、

子供たちがわくわくする挑戦を教育活動に組み入れ夢のある学びの実現に取り組むことが目的。委員会においても、議員間討議で十分な議論を行い、採決の結果可決になった。従って本案に賛成する。

創生会 本谷 宏行

総務文教委員会が出された「閉会中の継続審査の動議」は否決された。早期に、寄附金等の受け皿になる基金条例を制定することによって、今後、子供達からの「挑戦したい」ことが具体的になった時点ですぐに実施できるように環境を整備しておくことは必要である。

議案第5号・第37号

府中市国民健康保険特別会計予算及び条例の一部改正について

反対討論

無所属 岡田 隆行

物価高騰の中、国保税を支払う高齢者などにとってはより深刻である。基金投入は不十分で、昨年より1人当たり平均年間7,623円引き上げられる。基金はまだ6億円近くある。県統一化になれば自治体の裁量は制限される。基金を計画的に有効活用して税額を昨年並みに抑えることを主張し本議案に反対する。

賛成討論

創生会 広瀬 和彦

国民健康保険加入者の減少や前期高齢者の減少による前期高齢者交付金の減少、また医療費増加などが今後の負担に大きく影響する。市は県の完全統一まで税の引き上げを抑えつつ基金投入の調整を行っている。さらに、医療費の抑制に向けては、データヘルス計画や特定健診の受診年齢の引き下げの見直しを行うとしている。

議案第18号

地方独立行政法人府中市病院機構第4期中期計画を認可することについて

反対討論

市民クラブ 水田 豊

3期12年間続けて来た前例踏襲であり、次の4年間も今まで通りやっていくという計画だ。いくつかの指標は示されているものの、それを実現する具体的な計画がない。これでは財政の改善はできない。病院経営は抜本的改革が必要な時期に来ており、市民とともに考えていく必要がある。こうした認識のないこの計画には反対する。

賛成討論

公明党 大本 千香子

今後4年間の安定的運営を目指し地域に必要な医療の確保を目指す計画である。病院を取り巻く環境はこれからの4年間で更に厳しくなると思われる。その中で、市からの繰り入れを最小限に抑えながら、黒字化を目指す計画となっている。計画は両病院の状況に見合ったものであり、着実な計画の実施による経営改善を求めたい。

議案第43号

令和5年度府中市一般会計補正予算(第9号)について

反対討論

市民クラブ 土井 基司

桜が丘団地販売の不足額を補てんする「開発公社経営健全化補助金」約5200万円が計上されている。職員の大奮闘によって14区画販売したことは頭が下がる。ただし、当初計画が破綻したこと、当初計画が破綻したこと、の総括や反省がないまま、穴埋めし続けるのには賛成できない。また、総括なく分散型ホテル構想を事実上断念することにも反対する。

賛成討論

公明党 加島 広宣

多くの項目においては、前年実績などに基づき減額をされたものである。その中の開発公社経営健全化補助金は、金融機関から借り入れをおこなっていた債務保証の償還分であり、今回の補正予算が可決されれば借入金完済となり、借り入れもなくなるため、賛成する。

## 2月・3月議会での各議員の議決結果 (賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください)

議案名	議員名																		
	加藤吉秀	藤本秀範	岩室雄大	真田光夫	岡田隆行	芝内則明	福田勉	広瀬和彦	森川稔	土井基司	加島広宣	安友正章	田邊稔	水田豊	大本千香子	本谷宏行	三藤毅	棗田澄子	
予算	令和5年度府中市一般会計補正予算(第8号)について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事件	i-coreFUCHU活用事業(第2期整備)における改修工事請負契約の締結について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	令和6年度府中市一般会計予算について	-	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	令和6年度府中市国民健康保険特別会計予算について	-	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	令和6年度府中市下水道事業会計予算について	-	○	○	○	○	○	○	棄	○	○	○	棄	○	○	○	○	○	○
予算	令和5年度府中市一般会計補正予算(第9号)について	-	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○
人事	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事件	地方独立行政法人府中市病院機構第4期中期計画を認可することについて	-	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
条例	府中市子供の学び応援基金条例の制定について	-	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○
条例	備後圏都市計画桜が丘地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の全部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	府中市国民健康保険税条例の一部改正について	-	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(一議長は採決に加わらず、欠は欠席、×は反対、○は賛成、棄は棄権、除は除斥・・・本人等に関わる議案については審議に参加できないこと)

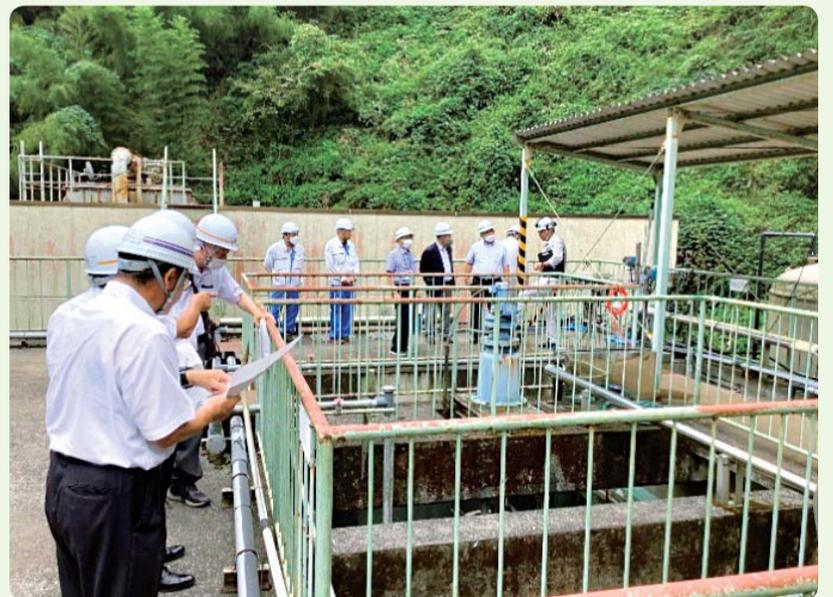
無所属	公明党	COMMONS未来	経政会	市民クラブ	創生会	府中市議会	
						会派名	議員名
岡田隆行	大本千香子、加島広宣	安友正章、加藤吉秀	岩室雄大	藤本秀範、森川稔	水田豊、土井基司	福田勉、真田光夫	三谷宏行、棗田澄子

(令和6年4月1日現在)

### 建設産業委員会

## 出口川湧水施設の管内視察

汚泥流出事案のあった出口川湧水施設を令和5年9月27日に視察しました。施設は再発防止のために改修等を行ってきましたが、その内容及び進捗状況並びに管理体制の改善点について詳細な説明を受けました。各処理槽には監視カメラが設置され、モニターによる監視が行えるようになっていて、汚泥がオーバーフローをしても流れ出ないように処置をされていました。安全対策への改善が図られており、地域住民などに対して説明会を開催するよう委員会としても要望しました。



昨年11月に実施した「議員と語る会」での質問等への回答をホームページへ掲載しました。また、市内各公民館へも紙文書の「回答集」を設置しています。どうぞご覧ください。

### 編集後記

若葉がみずみずしい季節となりました。府中市は市制施行70周年を迎え市民の皆様にとりましても数々の記念行事など心弾ませておられるのではないのでしょうか。府中市は、昭和29年3月31日に1町5村の合併により誕生しました。そして平成16年4月1日には上下町とも合併しました。府中という地名は政治を司る国府の中心であることに由来しています。備後国府として広島県に、武蔵国府として東京都へ、全国に府中市は2つ設置されています。由緒あるこの地の70周年とともに、私も飛躍を遂げたいものです。(藤本)

議会だよりへのご意見・ご感想お待ちしております。  
TEL(0847)44-9182  
FAX(0847)45-3212